

(別紙4(2))

事業所名: グループホームアミーユ大福

作成日: 平成 24年 1月 10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域交流について (災害時に避難所としての機能)	入居者様が、地域住民の一員として交流できる機会を増やし、地域の方々との連携を深める。 (避難訓練時、隣家の方々が、参加していただけるようになる)	①地域活動への参加をする (健康いきいき教室への参加) (公民館活動への参加) (地域清掃活動への参加)など ②避難訓練ご協力への呼びかけと実施後報告 ③公民館傾聴ボランティア実習受け入れ ④認知症サポーター養成講座への協力	12ヶ月
2	35		緊急時一時避難場所として利用して頂けるように、施設のオープン化を図る。	①施設行事の際、地域の方への広報をし、来訪を促す。 ②公民館傾聴ボランティア実習受け入れ ③認知症サポーター養成講座への協力 ④町内会長さん、民生委員さんと協力し、地域の要援護者に対し、受け入れが出来る事の広報をする。 職員への周知徹底を図る。	12ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。